



第65期
王位戦第1局

会場 | 徳川園 周辺観光情報



徳川美術館



徳川家康の遺品を中心に、尾張徳川家に伝わる大名道具を当時のままに所蔵・公開する美術館。所蔵品の数は源氏物語絵巻(国宝)の他、1万件余りにおよびます。



名古屋城



1615年(慶長20)、徳川家康によって建てられた名古屋城。黄金の鯉を頂く天守閣、史上最大の延床面積を誇った大天守、絢爛豪華な本丸御殿は必見です。



文化のみち
二葉館



オレンジの屋根が印象的な和洋折衷建築。日本の女優第1号と言われた川上貞奴が居住していた建物を、建築当時の姿に移築復元しました。



栄エリア



ショッピング・グルメ・フォトジェニックなど名古屋の魅力が詰まった名古屋最大の繁華街。南に少し行くと約1,200店が軒を連ねる「大須商店街」があります。



大曽根商店街・
大曽根本通商店街



JR・名鉄・地下鉄「大曽根」駅からすぐのところにある商店街。近くには藤井聡太王位の師匠 杉本昌隆八段の将棋教室があり、藤井聡太王位ゆかりの地としても知られています。

関連イベント

駅から始まる
スマホウォークスタンプラリー
SUMAHO de Walk Stamp Rally

王位戦開催記念
将棋ゆかりの地を巡るコース

過去の王位戦対局場所や今回の対局場所である「徳川園」など将棋ゆかりの地を巡り、ゴールのバス停「徳川園新出来」までをウォーキング。デジタルスタンプを集め、アンケートに回答していただいた方の中から抽選でプレゼントが当たります!

開催期間
2024年6月22日(土)~7月31日(水)



徳川美術館 特別展示
尾張徳川家に伝わる
「将棋盤」

尾張徳川家12代齊荘の正室・猶姫の嫁入り道具とされている「葵・浮線菊紋散唐草蒔絵三面(将棋盤、碁盤、双六盤)」と、尾張徳川家11代齊温に嫁いだ福君の嫁入り道具「菊折枝蒔絵将棋盤」が徳川美術館で展示されます。

展示期間
5/14(火)~7/9(火) 葵・浮線菊紋散唐草蒔絵将棋盤、碁盤、双六盤
7/10(水)~9/8(日) 菊折枝蒔絵将棋盤



葵・浮線菊紋散唐草蒔絵
将棋盤

菊折枝蒔絵
将棋盤

詳しくはこちら



NagoyaCity
MAP



便利に、快適に名古屋を楽しむ。

なごや観光ルートバス
メーグル

メーグルに乗って名古屋の有名な観光スポットに行こう!



●1乗車	
大人	小児
¥210	¥100

●メーグル1DAYチケット	
大人	小児
¥500	¥250

webで
チェック

※注1:往路・帰路が同じバス停より発着しますので、乗り間違いにご注意ください。

- 1 広小路伏見
- 2 広小路栄
- 3 中部電力 MIRAI TOWER
- 4 市政資料館南
- 5 文化のみち二葉館
- 6 徳川園
- 7 名古屋城東・市役所
- 8 名古屋城
- 9 四間道
- 10 四間道
- 11 ノリタケの森
- 12 ノリタケの森西
- 13 トヨタ産業技術記念館
- 14 名古屋駅
- 15 名古屋駅バスターミナル
- 16 11番のりば

名古屋を楽しむならAIにおまかせ
名古屋観光デジタルマップ
をチェック!

その他 アクセス
交通情報ははこちら

第65期
王位戦
第1局
名古屋対局



勝負おやつ

SHOBU
OYATSU & SHOBU
MESHI

勝負めし



公募による
8品



勝負おやつ

SHOBU-OYATSU

令和6年7月6日(土)、7日(日)に名古屋市東区の日本庭園「徳川園」で開催される「第65期王位戦 第1局」。対局者に召し上がっていただくおやつを一般募集。書類審査、一般投票、審査員実食により選ばれたおやつ8品をご紹介します!

和菓子 へそくり餅



蜜漬け金柑をふわふわの羽二重餅でやさしく包みました。金柑を小判に見立て、絹の羽二重で包み隠す様子から「へそくり餅」と名付けました。羽二重餅の上品な甘みと金柑のほろ苦さがくせになる逸品です。

250円(税込)

きた川

名古屋市北区大杉3-14-7



和菓子 季節のフルーツ餅



季節のフルーツの果肉を大きくカットし、ふわふわに仕上げた羽二重餅で包みました。ポタポタと溢れるみずみずしい果汁と柔らかなお餅をお楽しみいただけるお菓子です。

454円~(税込)

(フルーツによって価格変動あり)

一朵

名古屋市南区豊田1-28-5



和菓子 竹千代



名古屋城を築いた徳川家康の幼名「竹千代」から名付けた、あんみつ風オリジナルスイーツ。多感でピュアな幼少期の竹千代を透明な水ゼリーで表現。麻餅、白玉、こし餡、フルーツを黒蜜でお楽しみいただけます。

850円(税込)

徳川美術館内 喫茶室
名古屋市東区徳川町1017
徳川美術館



和菓子 きな粉生わらびもち



琥珀堂のわらびもちは、希少な本わらび粉をベースに、独特の粘り気を生む蓮根の根の粉末を配合した「本格派」で、作ったものをそのままお出しする「生わらびもち」です。

800円(税込)

琥珀堂

名古屋市中区錦3丁目18-31
GS錦ビル1階



洋菓子 くま棋士



チョコレートのムースの中に名古屋コーチンのクリームブリュレ。他、地元食材を入れ口溶けなめらかにさっぱりと仕上げました。

594円(税込)

ステラプリンス

名古屋市中村区太閤通7-15



洋菓子 対局!小倉トーストモンブラン



小倉トーストとレニエ自慢のモンブランを融合させた新商品。コーヒーロールの上に2種類のマロンクリームを絞り、名古屋市の市章マークを入れた将棋のコマを乗せた小倉トーストを飾りました。

880円(税込)

レニエ

名古屋市中村区西五才美町18-2



洋菓子 こぐまくんケーキ



「皆さん一度は見かけたことはある!」名鉄運輸のマスコット「こぐまくん」をモチーフにしたケーキです。名鉄グランドホテルのシェフが一つ一つ手作りで見た目も味も抜群の一品です!

800円(税込)

名鉄商店

名古屋市中村区名駅1-2-4
名鉄百貨店本店 メンズ館1階



洋菓子 葵フルーツバターサンド



バターとアーモンドが香るサブレ生地にくろがねモチのはちみつに漬けたドライフルーツ(柿・あんず)と愛知県産のイチジクとクリームチーズを使用したバタークリームをサンドしました。

450円(税込)

グリユース

名古屋市中村区葵1-7-12
クインハウス1階



※8品の勝負おやつの提供期間は2024年12月末までです。それ以降は各店舗にお問合せ下さい。



SHOBU-MESHI

勝負めし



対局のために
考案された
オリジナルメニュー

6品

対局者に召し上がっていただく昼食メニューは、地産地消の食材と、職人の技が作り上げるオリジナル和フレンチを提供するガーデンレストラン徳川園がこの日のために企画提供するオリジナルメニューです。

それぞれのメニューは、下記の店舗で期間中に味わうことができます。この機会にぜひご賞味ください。



ガーデンレストラン徳川園
王位戦の会場となる「徳川園」の緑豊かな自然の中に佇むレストラン。和と洋が融合した空間の中でフランス料理の伝統に和が見事に調和した料理を味わえる。



夏のなごやさいカレー

ズッキーニ、パプリカ、南瓜などの色とりどりの夏やさいをふんだんに使い、スパイスの効いたカレーに仕上げています。

1,380円(税込)



提供店舗

アロハテーブル アスナル金山

名古屋市中区金山1-17-1 アスナル金山1階

提供期間

2024年8月末まで



徳川園風きしめん

名古屋めしのきしめんを徳川園風にアレンジ。とろみを付けたつゆと甘辛く煮た油揚げを入れてたぬきうどん風にしています(家康がためき親父と言われていたので)。

1,540円(税込)



提供店舗

ガーデンレストラン徳川園「蘇山荘」

名古屋市中村区徳川町 1001番地

提供期間

無期限



三河湾"海の幸"海鮮丼

新鮮な三河湾の海の幸(ズキ、渥美サーモン、アジ、マグロ、海老など)をふんだんに使った海鮮丼。

2,800円(税込)



提供店舗

ロ々

名古屋市中村区名駅3丁目16-8 1階

提供期間

2024年11月中旬まで



三河湾産車海老の天井

三河湾の天然車海老を使った天井。地元やさいの天ぷらも添えて。

2,580円(税込)



提供店舗

猪口猪口

名古屋市中村区名駅3丁目26-1

提供期間

2024年11月中旬まで



知多牛のステーキ重

愛知県の南西、内海に囲まれた穏やかな知多の風土で大切に育てられた知多牛。肉質はとて柔らかく、甘みを含んだ上質な旨みが口の中に広がります。適度な霜降りとしつかりとした赤肉を是非、ご堪能ください。

3,300円(税込)



提供店舗

小料理バル ドメ

名古屋市中村区名駅4丁目21-5

提供期間

2024年11月中旬まで



愛とん豚の味噌カツ

愛知県のブランド豚である愛とん豚の味噌カツ。きめ細かい肉質で、バランスの取れた口触りの良い良質な脂が特徴です。特製の味噌だれとからめてお楽しみください。

2,140円(税込)



提供店舗

季節料理 こ盆

名古屋市中村区名駅4丁目15-15 16号室

提供期間

2024年11月中旬まで



※「なごやさいマーク」がある商品はなごやさいを使用しています。

※画像はイメージです。実際の商品と異なる場合がございます。※メニュー内容は季節やその日の仕入れ状況により変更する場合がございます。

第65期
王位戦
第1局【名古屋対局】
会場

徳川園

名古屋市東区徳川町1001番

徳川園は、徳川御三家筆頭である尾張藩二代藩主光友が、1695年(元禄8年)に自らの造営による隠居所である大曾根屋敷に移り住んだことを起源とし、当時の敷地は約13万坪(約44ha)の広大さで、庭園内の泉水には16挺立ての舟を浮かべたと言われています。今回「徳川園」内のレストラン「ガーデンレストラン徳川園」が王位戦対局場として選ばれました。



Check!



なごやの新鮮でおいしい野菜を届ける地産地消の取り組み。

なごやの農家さん(生産者)が作った野菜を「なごやさい」と呼び、地産地消の取り組みを行なっています。名古屋市内の朝市・青空市や、直売所で販売しています。

なごやさいについて
詳しくはこちら

